事業報告書

（令和 8 年 4 月 1 日現在）

鹿児島県理容美容専門学校

Ⅰ．学校の概要

1　学校の教育目標

鹿児島県理容美容専門学校は、「美・夢・無限」を学校理念に掲げ、昭和 25 年の開校から 70 年にわたり、理容・美容業の先駆者として業界の発展のために鹿児島県理容生活衛生同業組合の歴代理事長を筆頭に学校を設立し現在に至っています。学校の教育分野は、教育基本法及び学校教育法に沿って理容師法・美容師法に基づき学校運営を行っております。衛生管理の専門課程として理容美容分野の技術の向上、芸術的な表現力と創造力、接遇マナーなど業界に必要なカリキュラムを取り入れ教育を展開しております。

本校の学校理念であります「**美・夢・無限**」は、

「常に変遷する社会へ対応し創造性豊かに感性を磨き形にする**美**への追求」

「理容美容師を目指し自分の**夢**へ向かって日々の研鑽を怠らない忍耐」

「自分の持っている**無限**の可能性を信じる強さ」

として体現させるべく教育理念へと示しております。

この基本理念は、学校の石碑にも刻まれており、教職員や生徒・保護者へも周知徹底し学校運営の基礎として学校の未来のために反映していきます。

今年度は、新型コロナウィルス感染症の影響により通常教育にも支障を来たしておりますが、自宅待機中の時期でも学習の遅れが出ないよう動画やリモートの活用をして対策を講じております。今後、教育環境の変化も想定されますので本校独自の教育体制の見直しを図り、時代に即した環境整備を整え、業界の後継者育成へと繋げていけるよう尽力していきます

2　学校の沿革

1950 年（昭和 25 年）	鹿児島県高等理容・美容学校設立
	理容師・美容師養成施設として厚生大臣より認定校に指定
1954 年（昭和 29 年）	夜間部・通信教育部を併設
1956 年（昭和 31 年）	鹿児島県理容美容学校（改名）
1960 年（昭和 35 年）	鹿児島県理容高等専修学校（改名）
1976 年（昭和 51 年）	鹿児島県理容美容専修学校（改名）
1999 年（平成 11 年）	鹿児島県理容美容専門学校（改名）　美容科再併設
2017 年（平成 29 年）	理容科及び美容科にダブルライセンスコースを設置
2018 年（平成 30 年）	専攻コース（トータルエステティック科・メイクブライダル科・ネイル科

・ワーキング科）４課程を設置
東京研修プログラムの導入（モンドアーティストグループとの提携）
2019 年（令和元年）　専攻コース　メイクブライダル科をメイクアップアーティスト科に変更
高等教育修学支援制度　認定校

3　設置する学校

鹿児島県理容美容専門学校　　校長　寺園　洋行

【設置者】
鹿児島県理容生活衛生同業組合　　理事長　寺園　洋行
【所在地】
〒892-0846　鹿児島県鹿児島市加治屋町１７番７号
TEL：099-226-3636　FAX：099-224-5132
URL：http://k-ribi.jp

4　教職員の概要

教員　理容科・美容科　専任　９名　・　兼任　７名
職員　事務局　　専任　４名

5　学校保健安全計画

◎　定期健康診断　４月に実施
１年次　１回受診
２年次　１回受診

◎　避難訓練　毎年１回開催
１０月に実施

Ⅱ．各学科の教育概要

1　入学定員及び総定員

鹿児島県理容美容専門学校

学　科	コース	入学定員	総定員	学生数
理容科	衛生専門課程	34	60	55
美容科	衛生専門課程	54	108	85
専攻科	トータルエステティック	(10)	(20)	(10)
	メイクアップアーティスト	(10)	(20)	(11)
	ネイリスト	(10)	(20)	(10)
合　計		88	168	256

※（）は理容科・美容科の本科（衛生専門課程）に含む数

2　カリキュラム

①　授業課目一覧（理容科・美容科）

衛生専門課程　理容科　授業課目一覧表

鹿児島県理容美容専門学校

科目区分		授業形態	授業課目	第1学年	第2学年	授業時数合計	
				年間授業時数	年間授業時数	単位数	
必修課目	専門教育課目	講義	関係法規・制度	0	34	34	
			衛生管理	50	50	100	
			保健	50	50	100	
			香粧品化学	0	67	67	
			文化論	67	0	67	
			理容技術理論	80	87	167	
			運営管理	34	0	34	
		実習	理容実習	450	550	1,000	
選択課目	専門教育課目	講義 実習	カラー技術	40	40	80	
			パーマ技術	40	40	80	
			シャンプー技術	40	40	80	
			ネイル総合	60	0	60	
			エステ総合	60	0	60	
			メイク・ブライダル	70	0	70	
			シェービング技術	20	100	120	
		実習	理容総合技術	50	70	120	
必須科目授業時数計				731	838	1,569	
選択科目授業時数計				380	290	670	
卒業に必要な総授業時数				1,111	1,128	2,239	

衛生専門課程 美容科 授業課目一覧表

鹿児島県理容美容専門学校

科目区分		授業形態	授業課目	第1学年	第2学年	授業時数合計	
				年間授業時数	年間授業時数	単位数	
必修課目	専門教育課目	講義	関係法規・制度	0	34	34	
			衛生管理	50	50	100	
			保健	50	50	100	
			香粧品化学	0	67	67	
			文化論	67	0	67	
			美容技術理論	80	87	167	
			運営管理	34	0	34	
		実習	美容実習	450	550	1,000	
選択課目	専門教育課目	講義 実習	カラー技術	40	40	80	
			パーマ技術	40	40	80	
			シャンプー技術	40	40	80	
			ネイル総合	60	0	60	
			まつ毛エクステンション	30	30	60	
			エステ総合（脱毛）	60	0	60	
			メイク・ブライダル	70	0	70	
			アップスタイル	0	60	60	
		実習	理容総合技術	40	80	120	
必須科目授業時数計				731	838	1,569	
選択科目授業時数計				380	290	670	
卒業に必要な総授業時数				1,111	1,128	2,239	

② 学科・コース別特徴

◎理容科・衛生専門課程

理容にしかないシェービングを活かし、お客様に合わせた技術を提供するスタイリストを目指す。

◎美容科・衛生専門課程

美容の基礎・応用力、これからの美容師に求められるデザイン力、フォトテクニック、SNS での発信力を持ち、話題と流行を作り出すクリエイターを目指す。

◎専攻科・トータルエステティック/メイクアップアーティスト/ネイリストコース

エステ・メイク・まつ毛エクステンション・ネイル等を学び、多様化する業界で活躍できるエステティシャン、メイクアップアーティスト、アイリスト、ネイリスト、ビューティーアドバイザーなどを目指す。

3　成績評価及び卒業

①　成績評価

1．成績管理について

・「学籍・成績管理システム」において学期末に試験を行った課目の試験結果を入力する。

・試験結果は「総合順位順」「学科順位順」「実習順位順」「選択課目順位順」に閲覧可能。

2．成績評価基準について

・成績の評点は１００点満点とし、評価基準は次の通りとする。

評　価	成績評価基準	評　　価　　内　　容
A	100 点～80 点	優れた成績を表す。
B	79 点～60 点	妥当と認められる成績を表す
C	59 点～ 0 点	合格と認められる最低限の成績に達していないことを表す

3．客観的な指標の算出方法について

・客観的な指標の算出方法は、履修課目の成績評価を点数化し、全課目の合計点の平均を算出（100 点満点で点数化）し指標の数値をもとに学生の成績を客観的に判断する。

②　卒業の認定に関する方針

鹿児島県理容美容専門学校の学則第１６条課程修了の認定、卒業の認定により規定され校長が認定する。

（課程修了の認定、卒業の認定）

第１６条　前条に定める授業課目の成績評価に基づいて、校長は課程修了の認定を行い、課程を修了したと認められた者には、卒業を認定し卒業証書を授与する。

2　卒業認定は、次に定める規定に基づき実施する。

(1) すべての履修課目が修了と認定され、且つ、総授業時数 9 割以上の出席ある者に対して卒業認定を行う。

(2) 学則第２６条に抵触しないこと。

前条（第 15 条）　授業課目の成績評価は、学期末試験、実技試験、履修状況等を総合的に勘案して行う。60 点以下の課目は再試験を実施し及第点が採れるまで行う。

第２４条　授業料その他の給付金を 3 ヶ月以上滞納した者は除籍することができる。

4　授業時間、学期区分及び学期末考査等

①　授業時間　午前 9 時 00 分授業開始 午後 3 時 25 分授業終了

②　授業日　月曜日～金曜日　1 日 7 限（午前 4 限、午後 3 限）

③　学期区分　2024 年度入学者（2 年生）

第 1 学期　入学式　4 月 8 日　終業式 7 月 4 日

第 2 学期　始業式　9 月 1 日　終業式 12 月 19 日

第 3 学期　始業式　1 月 7 日　終業式 3 月 2 日

2025 年度入学者（1 年生）

第 1 学期　入学式　4 月 7 日　終業式 7 月 8 日

第 2 学期　始業式　9 月 1 日　終業式 12 月 19 日

第 3 学期　始業式　1 月 13 日　終業式 3 月 2 日

④　期末考査　各学期末に実施し成績を評価する。

考査要項は別に定める。

⑤　学校行事

4 月　入学式
5 月　健康診断
6 月　モンド撮影
8 月　理美容甲子園(福岡)
10 月　ハロウィン
ネイル検定(3 級)

12 月　学内フォトコンテスト
2 月　国家試験(実技)
3 月　国家試験(筆記)

⑥　資格取得、検定試験合格等の実績

理容師・美容師国家試験　合格率

第 53 回国家試験　＜合格発表日　令和 8 年 3 月 30 日）＞

理容師試験　68.8%　　美容師試験　84.2%

⑦　課外活動

【コンテスト等　主な実績】

DHK　PHOTO FESTIVAL　2025　：入賞 4 名

MILBON　AD PHOTO　CONTEST2024　：入賞 2 名

IBI アワード 2025：入賞 2 名

Tokyo fashion edge：入賞 5 名

ARIMINO2025：入賞 1 名

Power of beauty ：入賞 2 名　　等

⑧ 卒業者、卒業後の進路 ＜令和 8 年 3 月＞

卒業者数　55 名　（理容科　17 名：美容科　38 名）

就職者数　55 名　（同業種　51 名）

～　卒業生就職先　～

HIROGIN　Litbyfifth　ケンジ　ジュノ　amoretto　BLESSJAPAN　シーホースシャルパン　㈲TK　ビューティ＆ビースト　SARA　hairondiina 等

5　学生納付金・特待生制度等

①　学費内訳

【昼間課程　学費】

【理容科・美容科　昼間課程】						
	入学金	施設費	教材費	前期授業料	後期授業料	合　計
1 年次	100,000	115,000	200,000	400,000	400,000	1,215,000
2 年次		115,000	100,000	400,000	400,000	1,015,000
2 年間総額	100,000	230,000	300,000	800,000	800,000	2,230,000

【専攻コース　学費】

【トータルエステティック・メイクアップアーティスト・ネイリスト・ダブルライセンス】						
	入学金	施設費	教材費	前期授業料	後期授業料	合　計
1 年次	100,000	190,000	300,000	450,000	450,000	1,490,000
2 年次		190,000	200,000	450,000	450,000	1,290,000
2 年間総額	100,000	350,000	600,000	800,000	800,000	2,780,000

②　学費支援制度

【日本学生支援機構・奨学金制度】

高等学校在学中に申し込む予約制度・本校入学後に申し込む在学採用制度

在学採用制度には定員があります

【加根又奨学金制度】

鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟で高等学校・専門学校・短期大学・及び大学に在学し学業・人物ともに優秀かつ健康であるにも関わらず、経済的な理由により修学が困難であると認められる学生で卒業後は鹿児島県内に本社を有する企業に就職を希望する者が対象

【日本政策金融公庫（国の教育ローン)】

「お子様の人数に応じた世帯年収（所得）の上限」及び「ご融資の対象となる学校」の条件にあてはまる方であれば幅広く利用できる。日本学生支援機構の奨学金との併用も可能

【高等教育の修学支援制度（認定校)】

世帯収入要件を満たせば、進学前の明確な進路意義と強い学びの意欲、進学後の十分な学修状況が基準を満たしていれば支援の対象となります。

２つの支援　⇒　①授業料・入学金の減免　②給付型奨学金（返還が不要な奨学金）

③　RIBI 独自の支援制度　基準

【基準】

1. 特待生制度（入学選考での応募）
2. 理容組合員子弟入学支援（入学選考での応募）
3. 友達割（入学選考での応募）
4. 入学後待生制度（コンテスト成績）

【決定方法】

1. 本校の出願資格を全て満たしている者、高校時の調査書を基準に本校が学力面、人物面等を総合的に評価し優秀であると認める者、第一希望の専願者
2. 鹿児島県理容組合・宮崎県理容組合に加盟している子弟である者
3. 同じ中学・高校出身の友達同士で入学をする者
4. 学校規定において学力やコンテストなどの成績が優秀な者